

受付番号

510

グループ名称

住宅を考える工務店の会

様式3

**事務局体制の確認**

**選択** **事務局体制の確認**

- グループ内に専任の担当者はいない
- グループ内に専任の担当者を配置している

**選択** **事務局の業務委託の確認**

- グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
- 外部の業者に部分的に業務委託をしている
- 外部の業者に全ての業務を委託している

業者名  
 事務局の同一担当者が複数のグループを担当している

**選択** **グループのサポート体制**

- 基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
- 設計申請等のサポートが出来る体制になっている
- 施工に関するサポートが出来る体制になっている
- 維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
- 地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
- その他、グループ特有のサポート体制がある

内容 野商事の顧問弁護士が会員工務店のコンプライアンスに関するサポートが出来る体制を構築し

**選択** **グループ内の情報共有の方法**

- グループ内で事業説明会を実施する
- SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
- メール・メーリングリストを使った情報発信
- ホームページ等Webを使った情報共有・発信（会員専用ページなど）
- TEL・FAXを使った情報共有・発信
- その他

内容 時節柄、集合しての情報共有がし難い為、Zoomを活用している。

**選択** **所属工務店の廃業等があった際の対応**

- 指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管
- グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
- グループ事務局にて維持管理を代行
- グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
- 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
- グループ事務局として対応しない
- その他

内容

**地域型住宅の仕様、品質に関する取組みについて**

**選択** **主要構造部における地域材の推奨割合**

- 50%未満
- 50%以上
- 80%以上

**選択** **グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組**

- 設計性能評価書を取得している
- 建設性能評価書を取得している
- 耐震等級3を取得している
- ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
- ZEHに取り組んでいる
- BELSに取り組んでいる
- 低炭素住宅の認定を取得している
- その他

内容 多雪地域が多く、耐震等級の目標は積雪時には等級2、無積雪時には等級3としている。

受付番号

510

グループ名称

住宅を考える工務店の会

様式3

選択	地域型住宅の生産体制に関する取組み
<input type="checkbox"/>	地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所も含む)
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input checked="" type="checkbox"/>	使用する地域材の在庫把握の仕組み
<input type="checkbox"/>	指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)
<input checked="" type="checkbox"/>	その他

内容 する為、BIS及び気密測定技能者等の資格者を品確確保委員会メンバーとして現場巡回、指導

**地域型住宅の維持管理に関する取組みについて**

選択	住宅履歴情報の管理・活用について
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
<input type="checkbox"/>	その他

内容

選択	維持管理の実施に関する取組みについて
<input type="checkbox"/>	グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
<input type="checkbox"/>	その他

内容

選択	グループ事務局での維持管理の対応について
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が施工業者に連絡して維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない

**グループで実施する研修、サポート体制に関する取組みについて**

選択	グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について
<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の維持管理に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
<input type="checkbox"/>	住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
<input checked="" type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)
<input type="checkbox"/>	CCUS(建設キャリアアップシステム)に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会
<input checked="" type="checkbox"/>	その他

内容 住宅あんしん保証(株)のサポートを受け、フラット35のセミナーを実施する。

選択	グループ(事務局)の未経験工務店の割合
<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない
<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1/3未満
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1/3以上
<input type="checkbox"/>	未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない

受付番号

510

グループ名称

住宅を考える工務店の会

様式3

選択

**グループの未経験工務店に対するサポート体制**

- 未経験工務店への優先サポートの実施
- 地域型住宅の補助活用マニュアル（手順書）の用意
- 各種認定取得サービスの活用提案
- 施工管理・施工検査のサポート
- 営業支援（提案書作成・営業同行）
- 事務局による交付申請書類作成支援
- 事務局による実績報告書類作成支援
- 特にサポートは行っていない
- その他

内容 の認定取得を代行及び自社取得への指導を行っている。又、プランニング時点での耐震等級3

**地域型住宅の地域社会との連携や継承についての確認**

選択

**地域型住宅として地域社会との連携・継承等について**

- 地域の伝統的なデザインの継承を意識している
- 地域の街並みの継承を意識して対応する
- 地域の住まい方の継承を意識して対応する
- 地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

**災害時等への対応についての確認**

選択

**災害発生時・発生後の対応について**

- 特に取り決めしていることは無い
- 取組みを行っている

建築物被災度区分判定・復旧技術者の資格を積極的に取得していただき、災害発生時には行

※ **災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて**

- 情報提供を受る

受付番号

510

グループ名称

住宅を考える工務店の会

グループの取組み等PRポイントについて

住宅を考える工務店の会は、寒冷地における住まいは高断熱・高气密が必須と考え、省エネに特化した住まいづくりに取り組んでまいりました。会員工務店は省エネに関わる講習会に参加し技術の習得を重ねてまいりました。2050年のカーボンニュートラルの実現に向け更なる住宅の省エネ化を進めてまいります。又、BIS（北海道建築技術協会認定）・気密測定技能者等の有資格者を品質確保委員会メンバーに配し、施工現場を巡回・指導し建築精度を高める活動をしております。

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

青森県が作成した「雪と寒さに強い青森型省エネ住宅ガイドライン」の推奨基準を取り入れたルールを策定しています。又、青森県の景観に配慮するために、「青森県景観色彩ガイドプラン」にある建築物の外観色彩選定の考え方を参考としています。さらには、青森県が新しく策定する「地域住文化要素基準」を積極的に取り入れた家づくりを進めてまいります。

地域型住宅における地域材の活用について

住宅を考える工務店の会は発足当時より、地域の林業活性化や青森県の森林資源保全の一助となるべく、青森県で産出された原木を原料として製造された構造用合板を使用してまいりました。今般、木材の世界情勢が混とんとしている中、これからも青森県産材合板を使用してまいります。

引き渡し後の維持管理について

事務局にて建設資材を納入しグリーン化事業への申請業務を取りまとめている為、設計・確認・認定等の図書をはじめ、使用された建設資材等の住宅情報が全て管理されております。この情報を活用し住宅履歴情報としており、万が一の工務店廃業時にも的確に対応できる体制を構築してまいります。

消費者相談窓口の有・無と対消費者に対する対応内容

- 消費者相談窓口がある

毎年、住宅を考える工務店の会主催による住宅フェアを実施し、事務局がお施主様の相談窓口として対応しています。（2020～2021年はコロナの為未開催）又、事務局平野商事のHPにて補助金および会員工務店の情報を公開し、お問合せフォームを用意しています。

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5 モデルプラン

グループ名称	住宅を考える工務店の会			
R3採択グループ番号	10	-	0187	- 0025

F: 交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか？

選択項目			
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	申請事業者(施工事業者)にて実施
<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)

(1)-6 : モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか？

選択項目			
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他		

(1)-7: モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1	3	0.4	102	35	<input checked="" type="checkbox"/>	5.31				
2	4	0.4	101	35	<input checked="" type="checkbox"/>	5.62				
3	5	0.4	102	36	<input checked="" type="checkbox"/>	4.72				
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3)でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1	3	0.4	77	35	<input checked="" type="checkbox"/>	3.37				
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1: 導入する省エネ手法をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	空気集熱式太陽熱利用システム	<input type="checkbox"/>	地熱利用
<input type="checkbox"/>	その他		

(2)-2: 現在の運用をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入している	<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入していない